

**地域イノベーション戦略推進地域
ぐんま次世代環境・医療新技術創出拠点
(研究機能・産業集積高度化地域) 終了評価結果**

(1) 地域イノベーション戦略の概要

- イノベーション推進協議会：ぐんま環境・医療新技術戦略推進協議会
- 総合調整機関：公益財団法人群馬県産業支援機構
- 協議会構成機関：
 - 【産】：社団法人群馬県商工会議所連合会、【学】：国立大学法人群馬大学、独立行政法人国立高等専門学校機構群馬工業高等専門学校、【官】：群馬県、公益財団法人群馬県産業支援機構【金】：株式会社群馬銀行
- 地域イノベーション戦略のテーマ：

群馬地域ものづくり資源の結集による「環境・エネルギー」・「先端医療技術」分野の研究開発拠点の形成
- 地域イノベーション戦略の概要：

群馬県内に集積してきた「ものづくり」に係る地域資源を結集し、「環境・エネルギー分野における技術革新」と「先端医療技術」を中心にした新たな産業、雇用を創出することを目的に、産業界、大学等教育・研究機関、行政が強固に連携したオール群馬で研究開発から事業化につながる「群馬型イノベーションを創出し、環境・エネルギー分野と医療分野（先端医療技術）」の研究開発拠点を構築する。

(2) 総評（総合評価：B）

炭素繊維によるリン回収技術などの新技術の開発は一定の成果が確認でき、また、国立大学法人群馬大学医学部の重粒子線がん治療技術など、地域の強みを生かした波及効果を期待できる取組がなされており、評価できる。一方で、中間評価時点で課題として挙げられていた、実用化に向けた取り組みについては大きな改善は見られず、企業など新たなプレイヤーを取り込む施策の不足など、地域の各取り組みのPDCAが十分に機能していない。対象領域が息の長い研究領域であることは理解できるが、今後は作り上げた連携体制を創造的にすることで、自立化、実用化に向けて取り組んでいただきたい。